

一般社団法人交通環境整備ネットワーク

第6期定時社員総会

次 第

1. 期 日 平成26年6月14日（土） 11時～12時

2. 場 所 東武博物館ホール
東京都墨田区東向島4-28-16

3. 議 題

報告・承認事項	資料ページ
1. 2013年度事業報告の件	1～5
2. 2013年度決算報告の件	7～11
3. 2014年度事業計画の件	12～13
4. 2014年度収支予算書の件	14



2013年度 事業報告書

一般社団法人 交通環境整備ネットワーク

一般社団法人交通環境整備ネットワークの5期目となった2013年度は、地域と鉄道の一層の結びつきが必要との認識のもと、交通環境の調査研究を進めると共に地域鉄道フォーラム、鉄道茶論の開催、イベントへの後援等を行なってきました。

詳細については以下のとおりです。

1. 交通環境の調査研究

地域の交通に関する諸情報を収集するとともに以下の調査研究を公表しました。

1. 整備新幹線をめぐる話題（その2）：佐藤信之 鉄道ジャーナル [13.04] p110～113
2. 東京の地下鉄一元化の動き：佐藤信之 鉄道ジャーナル [13.05] p109～113
3. カメラが撮らえた千葉県の昭和：向後功作 中経出版 [13.05] p241～p247
4. 東横線・副都心直通と渋谷開発：佐藤信之 鉄道ジャーナル [13.06] p102～106
5. 東横線・副都心直通化の影響：佐藤信之 鉄道ジャーナル [13.07] p111～113
6. 地域鉄道フォーラム第5回開催：原 潔 交通公論 [13.07] p38～48
7. 平成25年3月期JR各社の決算：佐藤信之 鉄道ジャーナル [13.08] p172～176
8. 「アイデア満載のフラワー長井線」：野村浩志 月刊「地域づくり」8月号（第290号）
9. 「新しいローカル線の使い方を」：鳥塚 亮 月刊「地域づくり」8月号（第290号）
10. 地域鉄道の再生・活性化に向けて地域鉄道フォーラム開催される：原 潔 鉄道ジャーナル [13.09] p168～176
11. 平成24年度（平成25年3月期）大手民鉄決算佐藤信之 鉄道ジャーナル [13.10] p170～177
12. 平成25年3月期東京地下鉄/地下鉄直通三セク決算：佐藤信之 鉄道ジャーナル [13.11] p110～113
13. お福分け：矢ヶ崎紀子 地域交通を考える5 [13.11] p2～3
14. 十和田観光電鉄線の鉄道代替バスへの移行について：柳下 浩 地域交通を考える5 [12.11] p4～15
15. ローカル鉄道・地域づくり大学：入江聡 地域交通を考える5 [13.11] p16～30
16. ベトナム首都ハノイ・地方都市交通事情点景：五関一博 地域交通を考える5 [13.11] p31～41
17. 鉄道法律相談―危険への接近―：小島好己 地域交通を考える5 [13.11] p42～44
18. 地域鉄道フォーラム講演録 地域交通を考える5 [13.11] p45～76
19. 平成26年度予算「概算要求」：佐藤信之 鉄道ジャーナル [13.12] p154～156
20. 鉄道会社の経営：佐藤信之 中公新書 [13.12]
21. JR北海道の問題と「国鉄改革」：佐藤信之 鉄道ジャーナル [14.01] p108～111
22. 消費税率の引き上げに伴う運賃改定：佐藤信之 鉄道ジャーナル [14.03] p109～111

2. 交通環境の整備及びその活動に対する支援協力

(1) 主催活動

1. 国土交通省鉄道局後援 第5回地域鉄道フォーラム―鉄道事業の再生・活性化にむけて―の開催
国土交通省鉄道局後援・第三セクター鉄道等協議会后援
期日：平成25年6月8日（土）13時00分～15時15分
場所：東武博物館 参加者：169名
・開会の辞 一般社団法人交通環境整備ネットワーク代表理事 佐藤信之
・来賓挨拶 国土交通省鉄道局鉄道事業課長 高原修司氏
・講演
「地域鉄道の再生・活性化の事例から学ぶ」首都大学東京 観光科学域特任准教授 矢ヶ崎紀子氏
「地域と共に歩む鉄道をめざして」ひたちなか海浜鉄道株式会社 社長 吉田千秋氏

2. 鉄道茶論「一津軽鉄道応援者の集い」の開催
 期日：平成25年7月6日（土）18時00分～20時00分
 場所：喫茶ルノアール四谷店
 参加者：29名

3. 鉄道茶論「千葉の鉄道119年目」の開催
 期日：平成25年7月27日（土）15時00分～17時00分
 場所：Lounge & cafe Aka-Tombo リカープラザ3階
 参加者：17名
 座談会（敬称略）
 鉄道史研究家 白土貞夫
 元千葉鉄道管理局 金子幸雄
 交通評論家 佐藤信之

4. 鉄道茶論「湊線の歴史を語る会」の開催
 期日：平成25年11月16日（土）14時00分～17時00分
 場所：ホテルニュー白亜紀（茨城県ひたちなか市磯崎町4604）
 参加者：26名
 話題提供（敬称略）
 交通評論家 佐藤信之
 ひたちなか海浜鉄道危機管理室長 北見延久
 元ひたちなか海浜鉄道駅長 柏昭太郎

5. 地域鉄道技術安全懇話会の開催
 期日：平成26年3月27日（土）15時00分～20時00分
 場所：船橋商工会議所
 参加者：9名
 地域鉄道においては、技術面で人的資源が限られた中で、車両や設備等の老朽化に伴って、その維持、修繕、更新が大きな課題となっています。
 そこで、一般社団法人交通環境整備ネットワークにおいては、地域鉄道の技術面、安全面の確保向上のために、直面する技術課題と対策について、本音で忌憚なく語り合い、その情報を共有できる場として、地域鉄道技術安全懇話会を設置しました。
 土木・電気・運転・車両の専門家と地域鉄道実務者・経験者等が一堂に会し、時宜に応じたテーマを論じていくこととしています。

（2）後援・協力、参加等の活動

後援・協力

1. 由利高原鉄道主催「第2回由利高原鉄道検定試験」後援 平成25年6月12日～平成25年8月25日
2. 全国高校生地方鉄道交流会実行委員会主催「第2回全国高校生地方鉄道交流会」後援 平成25年6月17日～平成25年8月7日
3. 全国高等学校鉄道模型コンテスト実行委員会主催「第5回全国高等学校模型コンテスト」後援 平成25年7月1日～平成25年8月24日
4. 東北福祉大学鉄道交流ステーション主催第19回企画展「イベント列車・ユニーク列車」後援 平成25年6月30日～平成25年11月3日
5. ひたちなか海浜鉄道主催「ローカル鉄道・地域づくり大学」後援 平成25年7月8日～平成25年9月1日
6. 東北福祉大学鉄道交流ステーション主催第20回企画展「宮城の私鉄を追いかけて―亀谷英輝の

- コレクションから一」後援 平成 25 年 11 月 18 日～平成 26 年 3 月 1 日
7. なすてつ那須&東北トラベルプロジェクト主催「県北発！市町の枠を超えて鉄道で地域を盛り上げよう！」後援 平成 25 年 11 月 11 日～平成 25 年 12 月 4 日
 8. 千葉モノレールアートプロジェクト実行委員会主催「第 1 回千葉モノレールアートプロジェクト」後援 平成 25 年 11 月 23 日～平成 25 年 12 月 22 日

参加・講演等

1. 国土交通省鉄道局・観光庁主催の「地域鉄道の再生・活性化等研究会」に委員として参加：原潔
2. 政策分析ネットワーク 第 15 回政策メッセのコミュニティ交通シンポジウム W・S 講師：向後功作（平成 25 年 5 月 18 日）
3. 放送大学千葉学習センター「地域生活文化満載の銚子電鉄の創世」講師：向後功作（平成 25 年 6 月 8 日）
4. NPO 法人全国鉄道利用者会議総会「地域コミュニティの復興と鉄道」パネラー：向後功作・田中人（平成 25 年 6 月 29 日）
5. 鉄道模型コンテスト 2013 においてトークショー並びに講演：鳥塚亮・春田啓郎・大澤雅章（平成 25 年 8 月 23 日・24 日）
6. 第 1 回ローカル鉄道・地域づくり大学開学記念「ローカル鉄道サミット」においてパネラー：吉田千秋・春田啓郎・向後功作（平成 25 年 8 月 24 日）
7. 国土交通大学校「地域鉄道再生のための上下分離手法」講師：原潔（平成 25 年 10 月 30 日）
8. 一般社団法人千葉県建築士協会主催「ローカル鉄道とまちづくり」講師：向後功作（平成 25 年 11 月 1 日）
9. 国土交通省関東運輸局・鉄道運輸機構共催の鉄道の日記念講演会「地域鉄道と沿線地域の活性化に向けて」講演：鳥塚 亮・吉田千秋（平成 25 年 11 月 26 日）
10. 株式会社ライトレール主催交通ビジネス塾「地域鉄道再生へのアプローチ～地域連携のキーマンとしての役割～」講師：向後功作（平成 25 年 12 月 3 日）
11. 「第 1 回なすてつ」において、「鉄道でまちも元気に～ひたちなか市の取り組み～」講演：吉田千秋・プロデュース：小島好己（平成 25 年 12 月 4 日）
12. 日本交通政策研究会定例会参加：佐藤信之・吉田千秋・原田貢彰（平成 25 年 12 月 5 日）
13. 公益社団法人千葉県観光物産協会主催観光人材育成支援講座「観光資源の横断的活用を目指す銚子の取り組み」講師：向後功作（平成 25 年 12 月 18 日）
14. 雷都レールとちぎ主催講演会「鉄道でまちも元気に～ひたちなか市の取り組み～」講演：吉田千秋（平成 25 年 12 月 14 日）
15. 公益財団法人交通協力会主催の交通シンポジウム「地域再生と鉄道一地方都市の活性化に向けて」パネリスト：吉田千秋（平成 26 年 2 月 24 日）

3. 収益事業

以下の収益事業を実施しました。

(1) 地域鉄道支援事業

地域鉄道支援事業においては、地域鉄道支援のパンフレットを作成し、地域鉄道支援の必要性を広く広報しました。

(2) 調査出版事業

津軽鉄道小史の継続頒布と広島電鉄 100 年史の残整理を行うとともに、ひたちなか海浜鉄道湊線 100 年の歩み編纂のための調査に着手しました。

4. 交通環境にかかる提言、出版並びに情報発信

(1) インターネットによる情報発信

① ホームページ

インターネットサイト <http://www.ecotran.org> を使って法人運営に関する告知と地域交通に関する情報の提供を行いました。

②メールによる鉄道関係情報等の配信

鉄道関係諸情報を収集するとともに会員あてメールで配信を行いました。

(2) 会報の発行

交通環境の調査研究論文のほか地域鉄道の諸情報をまとめた会報「地域鉄道を考える」第5号を平成25年11月に発行しました。

(3) 鉄道ジャーナル誌に法人活動等を掲載

当法人並びに会員の活動を紹介する「ECOTRAN通信」を毎月鉄道ジャーナル誌に掲載しました。

5. 法人のうごき

(1) 定時社員総会

日時 平成25年6月8日(土) 11時～12時

場所 東武博物館ホール

出席者及び委任状及び賛成議決個数69個(総社員数116)

報告承認事項

2012年度事業報告の件

2012年度決算報告の件

2013年度事業計画の件

2013年度収支予算書の件

事務局からそれぞれの内容を説明し、2012年度事業報告及び2012年度決算報告については、唐崎監事から正しく事実と認める旨の監査結果報告の後、会場に一括承認を願ったところ、満場一致で承認がされました。

決議事項

理事選任の件

任期満了並びに1名追加の理事候補者7名の選任について、満場一致で理事の選任が決議されました。

理事：佐藤信之、原潔、向後功作、吉田千秋、齋藤実、田中人、藤本昌弘(追加)

監事選任の件

監事候補者について、会場に諮ったところ、満場一致で監事就任が決議されました。

監事：小島好己

(2) 理事会

①平成25年6月8日(土)

代表理事及び業務執行理事を選定

代表理事：佐藤信之、業務執行理事：佐藤信之、原潔(専務理事)、向後功作(常務理事)、吉田千秋(常務理事)

②平成25年10月30日(水)

会報の作成、地域鉄道支援事業パンフレットの作成、イベントの開催について、ほか

③平成26年2月21日(金)

湊線100年史の作成、総会・地域鉄道フォーラム開催、2013年度決算見込み、ほか

(3) 会員数

平成25年3月31日現在

会員数 126名

会費の納入のお願い

平成26年度（平成26年4月～平成27年3月）会費2,000円を、次の口座まで納入をお願いします。

郵便振替

口座番号 00170-6-546398

口座名称(漢字) 一般社団法人 交通環境整備ネットワーク

口座名称(カナ) シヤ) コウツウカンキョウセイビネットワーク

銀行等からお振込みされる場合は、次をお願いします。

ゆうちょ銀行 〇一九（ゼロイチキュウ）店（019）当座 0546398

2013年度 決算報告書

(第5期：2013年4月1日～ 2014年3月31日)

一般社団法人 交通環境整備ネットワーク

収 支 計 算 書

(第5期: 2013年4月1日～ 2014年3月31日)

単位:円

科 目	予算額 a	決 算 額				差異 a-b	備 考
		一般会計	収益事業	内部取引 消去	合計b		
1. 事業活動収支							
(1) 事業活動収入							
① 受取入会金	15,000	15,000			15,000	0	
② 受取年会費	220,000	240,000			240,000	△ 20,000	
③ 事業収益	400,000		531,110		531,110	△ 131,110	
地域鉄道支援事業	(100,000)		(0)		(0)	(100,000)	(内数)
調査出版事業	(300,000)		(531,110)		(531,110)	(△ 231,110)	(内数)
④ 受取寄付金	0	4,000			4,000	△ 4,000	*1 別掲
⑤ 雑収入等	0	49,773	71		49,844	△ 49,844	
⑥ 他会計からの繰入額	0	50,000			50,000	△ 50,000	
事業活動収入計	635,000	358,773	531,181	0	889,954	△ 254,954	
(2) 事業活動支出							
① 事業費支出	395,000	126,320	378,833	0	505,153	△ 110,153	
② 管理費支出	220,000	174,858	94,100	0	268,958	△ 48,958	
③ 他会計への繰出額	0	0	50,000		50,000	△ 50,000	
事業活動支出計	615,000	301,178	522,933	0	824,111	△ 209,111	
事業活動収支差額	20,000	57,595	8,248	0	65,843	△ 45,843	
2. 投資活動収支							
(1) 投資活動収入	0	0	0	0	0	0	
(2) 投資活動支出	0	0	0	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	0	
3. 財務活動収支							
(1) 財務活動収入	0	50,000	0	0	50,000	△ 50,000	*2 別掲
(2) 財務活動支出	0	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	50,000	0	0	50,000	△ 50,000	
4. 予備費支出	20,000	0	0	0	0	20,000	
当期収支差額	0	107,595	8,248		115,843	△ 115,843	
前期繰越収支差額	739,760	652,917	86,843		739,760	0	
次期繰越収支差額	739,760	760,512	95,091		855,603	△ 115,843	

消費税等の会計処理は、税込方式による。

*1 ご寄付を頂いた方
川上五郎様

4,000 円

*2 新規基金拠出
小島好己 50,000円

—ありがとうございました—

(参考:基金拠出内訳)

佐藤信之 100,000円
原 潔 100,000円
向後功作 100,000円
吉田千秋 100,000円
田中 人 50,000円
斎藤 実 50,000円
長瀬 博 50,000円
唐崎好彦 50,000円
藤本昌弘 50,000円
小島好己 50,000円

事業活動支出の内訳

単位:円

科 目	予算額 a	決 算 額				差異 a-b	備 考
		一般会計	収益事業	内部取引 消去	合計b		
1. 事業費							
(1)地域鉄道フォーラム等の開催	30,000	41,160			41,160	△ 11,160	ポスター等
(2)会報の作成	75,000	85,160			85,160	△ 10,160	
(3)地域鉄道支援事業	90,000		15,750		15,750	74,250	
(4)調査出版事業	200,000		363,083		363,083	△ 163,083	
事業費計	395,000	126,320	378,833		505,153	△ 110,153	
2. 管理費							
(1)会議費	10,000	17,543	0		17,543	△ 7,543	理事会等
(2)諸会費	10,000	4,000	0		4,000	6,000	
(3)旅費交通費	25,000	24,000	0		24,000	1,000	
(4)通信費	15,000	16,920	0		16,920	△ 1,920	郵便、宅配便
(5)什器備品費	0		0		0	0	
(6)事務用消耗品費	40,000	33,535	0		33,535	6,465	
(7)新聞図書費	10,000	27,000	0		27,000	△ 17,000	
(8)委託費	0		0		0	0	
(9)雑費	5,000	41,860	0		41,860	△ 36,860	供花
(10)租税公課	105,000	10,000	94,100		104,100	900	法人税等
管理費計	220,000	174,858	94,100		268,958	△ 48,958	
3. 他会計への繰出額			50,000		50,000		
事業活動費計	615,000	301,178	522,933		824,111	△ 209,111	

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲 資金の範囲は、現金預金額の範囲内
2. 次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳

単位:円

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	863,660	967,703
未収入金	0	0
前払費用		0
仮払金	0	0
資産 a	863,660	967,703
短期借入金	0	0
未払費用	0	0
未払金	99,900	94,100
前受金	24,000	18,000
負債 b	123,900	112,100
繰越収支差額 a-b	739,760	855,603

貸借対照表

(2014年3月31日)

単位:円

科目	当 年 度				前年度 b	増減 a-b	備 考
	一般会計	収益事業	内部取引 消去	合計 a			
1. 資産の部							
(1) 流動資産							
現金預金	778,512	189,191		967,703	863,660	104,043	
未収入金	0	0		0	0	0	
前払費用	0	0		0	0	0	
仮払金	0	0		0	0	0	
流動資産合計	778,512	189,191		967,703	863,660	104,043	
(2) 固定資産							
什器備品	0	0		0	0	0	
固定資産合計	0	0		0	0	0	
資産合計	778,512	189,191		967,703	863,660	104,043	
2. 負債の部							
(1) 流動負債							
短期借入金	0	0		0	0	0	
未払費用	0	0		0	0	0	
未払金	0	94,100		94,100	99,900	△ 5,800	法人税等
前受金	18,000	0		18,000	24,000	△ 6,000	次年度会費前受け
負債合計	18,000	94,100		112,100	123,900	△ 11,800	
3. 正味財産の部							
基金	700,000	0		700,000	650,000	50,000	
一般正味財産	60,512	95,091		155,603	89,760	65,843	
正味財産合計	760,512	95,091		855,603	739,760	115,843	
負債及び正味財産合計	778,512	189,191		967,703	863,660	104,043	

正味財産増減計算書

(第5期: 2013年4月1日～ 2014年3月31日)

単位:円

科目	当 年 度				前年度 b	増減 a-b	備 考
	一般会計	収益事業	内部取引 消去	合計 a			
I 基金増減の部							
基金期首残高	650,000			650,000	600,000	50,000	
基金期末残高	700,000			700,000	650,000	50,000	
II 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受取入会金	15,000	0		15,000	15,000	0	
受取年会費	240,000	0		240,000	234,000	6,000	
事業収益	0	531,110		531,110	532,500	△ 1,390	
受取寄付金	4,000	0		4,000	37,000	△ 33,000	
雑収入等	49,773	71		49,844	2,013	47,831	
他会計からの繰入額	50,000	0		50,000	0	50,000	
経常収益合計	358,773	531,181		889,954	820,513	69,441	
(2) 経常費用							
事業費	126,320	378,833		505,153	490,452	14,701	
管理費	174,858	94,100		268,958	297,507	△ 28,549	
他会計への繰出額	0	50,000		50,000	0	50,000	
経常費用計	301,178	522,933		824,111	787,959	36,152	
当期経常増減額	57,595	8,248		65,843	32,554	33,289	
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益	0	0		0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0		0	0	0	
当期経常外増減額	0	0		0	0	0	
当期一般正味財産増減額	57,595	8,248		65,843	32,554	33,289	
一般正味財産期首残高	2,917	86,843		89,760	57,206	32,554	
一般正味財産期末残高	60,512	95,091		155,603	89,760	65,843	
正味財産合計	760,512	95,091		855,603	739,760	115,843	

財務諸表に対する注記

重要な会計指針

1. 「公益法人会計基準」(平成20年4月11日付け内閣府公益法人認定等委員会)に準拠しています。
2. 消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2014年 4 月 23 日

一般社団法人 交通環境整備ネットワーク
代表理事 佐藤信之 殿

一般社団法人 交通環境整備ネットワーク

監 事 唐崎好彦 ⑩

監 事 小島好己 ⑩

監 査 報 告 書
(第5期: 2013年4月1日～ 2014年3月31日)

私は、2013年4月1日から2014年3月31日までの第5期会計年度における会計及び業務の監査を行い、その結果を次のとおり報告する。

1. 監査方法の概要

- (1) 会計監査は、帳簿並びに関係書類の整合閲覧により、決算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査は、理事会及びその他の会議に出席し、必要と思われる事項について理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等により業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 財務諸表及び収支計算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、収支状況及び財務状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書の内容は、事実と認める。

以上

2014年度 事業計画

一般社団法人交通環境整備ネットワーク

1. 基本方針

地域鉄道を守ることは、沿線地域の足が確保されることにとどまらず、地域のコミュニティやその地域で培ってきた伝統・文化を守ることにもなります。

そのためには沿線地域との連携のもとで地域鉄道と地域が共に活性化されることが必要です。

このため、一般社団法人交通環境整備ネットワークにおいては、地域鉄道における交通環境の調査研究とその整備を推進します。

2. 交通環境の調査研究

地域鉄道をとりまく交通環境に関する諸情報を収集し、歴史的背景やその運営方策についての調査研究を継続して行うほか、都市鉄道、幹線鉄道、コミュニティバス等に関しても継続調査を実施する予定です。

調査研究の成果については会報や出版物を通じて広く公表を行います。

3. 交通環境の整備及びその活動に対する支援協力

交通環境の整備に資するため、地域鉄道フォーラム等の主催事業を開催します。

また、国、地方公共団体、大学、鉄道会社等が行う交通環境整備に資する諸活動を応援、協力、後援を行います。

国土交通省鉄道局の後援により地域鉄道フォーラム「女性の視点で語る鉄道の魅力・その活性化」を以下のとおり開催します。

期 日：平成26年6月14日（土）13時00分～15時00分

場 所：東武博物館ホール

参加費：無料。ただし、東武博物館への入場料大人200円、小人100円が必要です。

内容：

広く市民に地域鉄道の現状と課題への理解を図り、地域鉄道間の連携や再生、その活性化に資することを目的として毎年地域鉄道フォーラムを開催してきております。

第6回目となる今回は、国土交通省鉄道局の後援により「女性の視点で語る鉄道の魅力・その活性化」と題し、鉄道に関わる第一線の女性の方々にお集まりをいただき、鉄道の魅力とその活性化へのアイデアを語っていただきます。

(プログラム)

1. 1. 来賓あいさつ 国土交通省鉄道局鉄道事業課長 高原修司 氏

2. 講 演

水間鉄道社長 関西佳子氏

「水間鉄道の魅力を発信中・笑顔とやさしさ乗せて—会社更生法からの出発—」

3. トーク「女性の視点で語る鉄道の魅力・その活性化」

コーディネーター・東洋大学准教授：矢ヶ崎紀子氏

水間鉄道社長：関西佳子氏

津軽鉄道顧問：澁谷房子氏

東武鉄道 広報部課長：高月京子氏

鉄道アーティスト：小倉沙耶氏

鉄道フォトライター：矢野直美氏

このほか、鉄道茶論、セミナートレイン等の開催を検討し、決定次第ホームページやインターネットメールによってお知らせいたします。

4. 収益事業

- (1) 地域鉄道支援事業
地域鉄道事業を支援するため、アドバイザーチームを編成して支援体制を整えます。
- (2) 調査出版事業
地域鉄道等交通に関する調査を行うと共に随時資料を刊行します。

5. 交通環境にかかる提言、出版並びに情報発信

- (1) インターネットによる情報発信
インターネットサイト <http://www.ecotran.org> を使って情報発信を行うとともに、鉄道諸情報等を収集、メールによる情報配信を行なっていきます。
- (2) 会報「地域交通を考える」の発行
交通環境調査研究の成果及び地域鉄道等の諸情報をまとめた会報「地域交通を考える」を発行します。
- (3) 鉄道ジャーナル誌に活動報告掲載
当法人並びに会員の活動を紹介する記事を、「ECOTRAN通信」として鉄道ジャーナル誌に掲載し、広く一般の方に周知を行います。

6. 当法人の発展のために

当法人発展のために、会員諸氏におきましても広報活動をお願いします。

2014年度 収支予算書

単位:円

項目	一般会計	収益事業	内部取引消去	当年度予算額合計	前年度予算額合計
1. 事業活動収支					
(1) 事業活動収入					
①受取入金	15,000			15,000	15,000
②受取年会費	230,000			230,000	220,000
③事業収益		400,000		400,000	400,000
地域鉄道支援事業		(100,000)		(100,000)	(100,000)
調査出版事業		(300,000)		(300,000)	(300,000)
④受取寄付金					0
⑤雑収入等				0	0
⑥他会計からの繰入額	50,000			50,000	0
事業活動収入計	295,000	400,000		695,000	635,000
(2) 事業活動支出					
①事業費支出	135,000	240,000		375,000	395,000
②管理費支出	155,000	95,000		250,000	220,000
③他会計への繰出額	0	50,000		50,000	0
事業活動支出計	290,000	385,000		675,000	615,000
事業活動収支差額	5,000	15,000		20,000	20,000
2. 投資活動収支					
(1) 投資活動収入	0	0		0	0
(2) 投資活動支出	0	0		0	0
投資活動収支差額	0	0		0	0
3. 財務活動収支					
(1) 財務活動収入	0	0		0	0
(2) 財務活動支出	0	0		0	0
財務活動収支差額	0	0		0	0
4. 予備費支出	20,000	0		20,000	20,000
当期収支差額	△ 15,000	15,000		0	0
前期繰越収支差額	760,512	95,091		855,603	739,760
次期繰越収支差額	745,512	110,091		855,603	739,760

事業活動支出の内訳

単位:円

項目	一般会計	収益事業	内部取引消去	当年度予算額合計	前年度予算額合計
1. 事業費					
(1)地域鉄道フォーラム等の開催	60,000			60,000	30,000
(2)会報の作成	75,000			75,000	75,000
(3)地域鉄道支援事業		40,000		40,000	90,000
(4)調査出版事業		200,000		200,000	200,000
事業費計	135,000	240,000		375,000	395,000
2. 管理費					
(1)会議費	20,000			20,000	10,000
(2)諸会費	10,000			10,000	10,000
(3)旅費交通費	25,000			25,000	25,000
(4)通信費	20,000			20,000	15,000
(5)什器備品費					
(6)事務用消耗品費	35,000			35,000	40,000
(7)新聞図書費	30,000			30,000	10,000
(8)委託費					
(9)雑費	5,000			5,000	5,000
(10)租税公課	10,000	95,000		105,000	105,000
管理費計	155,000	95,000		250,000	220,000
3. 他会計への繰出額		50,000		50,000	0
事業活動費計	290,000	385,000		675,000	615,000